



ひとにやさしく がんばりすぎずに継続し 勇気をもって しっかり学ぶ 東っ子! 413名

【今回の学校だよりも、電子媒体でのみの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。( )】



日本全国の給食の献立No.1に輝いたメニューをいただきます。最高級(千キン&ポーク)ミートボールスープ。フロッコリーとコーンとハムのヘルシーソーテー、揚げパンとデザートにアセロラゼリー、そして給食室の先生方やおうちの方や先生方そして仲間に感謝。Fミルクやお茶で乾杯! 楽しいランチタイムの様子をお届けします。2024、7月 マカロニさん調査による: 標本数2000



いつも給食室の先生方には感謝しております。  
愛がミックスされていて本当においしいので  
す。自校式の良さであると思っております。  
私の親友にニックネームで「ダッシュさん」  
という方がいらっしゃいます。職人肌で、多くを  
語らず高倉健さんのような同級生でありながら先輩の  
ような方です。(社会科見学時にクリーンセンターで私が  
4年生に紹介した方で、廃材で子ども達の見学用のシューズボ



Thanks x7

その時  
いたりして

ックコーナーを設置してくださった方です。) そのダッシュさんが給食室でのお仕事も担当されていましたが、  
の言葉を忘れられないのです。「センター方式でつくっていた時代は、野菜とか超巨釜にいれて煮込んだり焼  
いたけど、誇りと情熱をもってしたが、やつつけ仕事に見られても仕方ないくらいワイルドというか、アク  
ティブというか健康面も安全面も莫大な配慮をしつつ、時間との闘いだっただ。やつつけんと料理は完成せん(しない)し、子ども達に時間まで届けられん(れない)し  
ねえ。」そのようなご苦労を聞いていた私ですから、かつてのセンター方式の皆様や、自校式関係者の皆さんすべてに感謝しかないので。( )ありがとうございます。  
ps そうでした、30年前のわたしのいた片島小は、アレルギー対応はできないから、おうちのかたにお願いして、そのご家庭には、お弁当を作ってもらっていたのを  
思い出しましたし、「食育」を大切にしないとおっしゃった学校教育課長さん時代に飯塚市の自校式給食への種をまいて水をあげてくださった吉田秀一元校長先生の  
遠く川津の給食センター方面(現二瀬交流センター)を見つめながら眩かれるお姿も思い出しました。飯塚市内の生徒さんや子ども達は、明日の本格和定食(F ミル  
ク、白ごはん、さんまのおかか煮(に)、ひじきともやしの胡麻(ゴマ)ドレッシング和(あ)え、ジャガイモの南蛮煮(なんばんに)も関係の皆さんの愛に感謝して  
いただくことでしょう。(写真は順不同です。階段に近い学年からお写真をとっています。)

### 1年生



### 4年生



### 6年生





今回は、7月に違うアングルからとります。上手に撮り切れていなくてごめんなさい。写しきれていないお友達は、次回成功に向けて努力いたします。

### 5年生



### 2年生



### 3年生



**5年生と4年生のアートに心を奪われました**  
**心の中の梅雨が消えました**



今回ご紹介させていただいた4年生と5年生の芸術作品のどの作品にも子ども達の心の中を描いたストーリー（物語）があります。制作者であるお子さんは、メランコリックで、センチメンタルで、アンニュイな気持ちと、ドライでチャフルで、ハッピーでブライトな気持ちの両面を表現されています。お子様方はこの世に生まれてきてくれて10年と少ししかたっていないのに、すてきなことも多いのしょうけれども、きっとお子様なりに心の中で、目に見えぬ思いと葛藤したり、闘ったり大変な経験や苦勞をしているのだと思います。とてもグレートな作品の数々です。すべてを大きく紹介したいのですが、今朝校内パトロールしていたときに「ねえねえ先生」と私に囁いてきた作品の数々をご紹介します。明日は未来のピカソやゴーヤンを超えた違うお友達の世界1の作品が「ねえねえ」と私に語り掛けてくれるのだろうか。

揺れ動く10代のデリケートな心の中を、図画工作科の作品というよりもアート（芸術・美術）として表現させ切れていらっしゃる4年生と5年生の先生方の手腕にも感謝申し上げます。

製作者名は両学年とも伏せております

### 5年生の芸術鑑賞作品について (3階中央廊下)



### 4年生の芸術鑑賞作品について (2階中央廊下)

